

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	造園演習 1	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	土木・造園科	コース名		開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	実習		
教科書/教材	造園施工必携 日本造園組合連合会				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	小山恵久、熊谷直紀、池和田由紀		実務経験の有無・職種	有・施工管理	
<b>学習目的</b>					
1年次に履修した造園実習1および造園実習2の内容をさらに深め、造園業界で働くための基本的な知識、技術、考え方を習得することを学習目的とする。					
<b>到達目標</b>					
次の4つを到達目標とする。 ① 植物ごとに必要な手入れ作業について理解する。 ② 安全かつスピーディーかつ確実に作業をおこなうことができる。 ③ 造園機械類を安全に使用することができる。 ④ 基本的な外構工事作業ができる。					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	屋外での実習を基本とする。天候等により授業内容、順序等を変更する場合がある。実習中はメモ帳を携帯し、で気づいたことはその場でメモを取り、教員に質問をしたり、テキストで復習をしたりすることを求める。この授業ではグループワークを採り入れる。教員主導ではなく、各グループがメンバー同士でコミュニケーションを取りながら課題に取り組むことを原則として、授業を進める。実習前の準備や実習後の片づけも重視する。				
注意点	実習には危険を伴う作業も含まれるため、レクチャー中および実習中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。服装は作業に適したものであること（サンダル、短パン等は認めない）。ヘルメットや手袋の着用など、教員の指示に従うこと。着替えは始業前に済ませておくこと。高い気温の中での作業時には水分の補給を認めるが、お茶・スポーツドリンクのみとする。授業時間数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。				
評価方法	種別	割合	備考		
	課題	50%	実習課題への取り組みを総合的に評価する。		
	成果（実技）	20%	実習課題に対する到達度、成果を評価する。		
	平常点	30%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。		
<b>授業計画（1回～15回）</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	オリエンテーション	実習内容、使用機材等について理解する。			
2回	刈払機安全衛生教育①	刈払機取扱者安全衛生教育 学科講習の内容を理解する。			
3回	刈払機安全衛生教育②	刈払機取扱者安全衛生教育 学科講習および実技講習の内容を理解する。			
4回	高木剪定	高所で安全かつ適切に剪定作業ができる。			
5回	マツの手入れ	マツのみどり摘み、もみあげができる。			
6回	花木の剪定①	花芽分化等について理解し、花木の正しい剪定ができる。			
7回	芝生の手入れ	芝刈り機、刈払い機の適切な使用ができる。			
8回	トリマー作業①	トリマーの適切な使用方法、安全管理について理解する。			
9回	トリマー作業②	トリマーを使った剪定作業ができる。			
10回	チェーンソー	チェーンソーを使用し、安全かつ適切に伐採作業ができる。			
11回	花木の剪定②	花芽分化等について理解し、花木の正しい剪定ができるようになる。			
12回	樹木の移植	掘り取り、根巻き、水極め等の移植技法について理解し、樹木を移植することができる。			
13回	コンクリートおよびブロック積み①	コンクリート土間打設、ブロック積みの基本的技法を理解する。			
14回	コンクリートおよびブロック積み②	コンクリート土間の打設、ブロック積みができる。			
15回	庭園の手入れ（総合）	必要な作業を判断し、適切な手入れができる。			